

# 令和4年度 自己評価 報告書

令和5年3月31日

学校法人いずみ学園 いずみ幼稚園

## 1. 本園の教育目標

- ・よい子は きまりをよくしましょう。
- ・よい子は やさしいこころになりましょう。
- ・よい子は じょうぶなからだになりましょう。

## 2. 本年度重点的に取り組む目標・計画

いずみアイこども園建築工事による教育日数調整や仮園舎の園生活の工夫・カリキュラム・職員シフトの変更についてマネジメントし、園児職員共に充実した生活が送れるように十分に配慮する。また、園内外の安全に十分配慮する。

## 3. 評価項目の達成及び取り組み状況

評価項目	評価	取り組み状況
新園舎建築の年となり、子どもたちにとってよりよい環境を整えていくことを保護者に周知し、ご理解頂き、園舎内外の安全に努める。	B	新園舎建築の年となり、子どもたちにとってよりよい環境を整えて準備を進めていく旨を文書や説明会を設けて保護者に周知した。仮園舎の生活について不安の声もあったが、こまめに工事の進捗状況を伝えることで、新園舎を楽しみにして頂く声を多くいただいた。安全に登降園できるように受け入れ態勢を整えた。
徐々に園舎解体が行われるが、園児の生活環境が安全に且つこれまでの教育活動が行われるように、職員間で話し合いを重ねて環境を整えていく。	A	引っ越し等で休園になる日数など、年間計画を立ててマネジメントし、預かり保育の充実にも配慮した。教育日数はほぼ変わらず、園舎一部解体に伴う木造園舎での生活も、安全や活動の場についてよく考え工夫できた。異年齢の交流もできて幼児の新たな成長が感じられる場面が多々あった。職員間ではこまめに話し合いの機会をもち様々な問題について確認検討して進めてきた。
認定こども園の指導計画の作成、乳児クラスの生活についての検討会議を行う。	A	他園の見学や乳児の発達についての研修に尽力した。こども園の指導計画について様々な参考書を読み、当園の理念をもとに計画を立て、養護や安全についても研修を重ねた。

(A:十分成果があった B:成果があった C:少し成果があった D:成果がなかった )

## 4. 今後取り組む課題

課題	具体的な取り組み方法
こども園の教育・保育目標をもとに、環境を整えて実践・振り返りの中で研修を進めていく。	各年齢の目標、養護、教育及び保育の内容、食育、家庭との連携、安全教育など、それぞれの年齢の発達を踏まえ、全体計画に基づいた保育、環境構成を大切に、乳幼児一人一人の発達を捉えながら保育実践を進めていく。また、乳児クラス幼児クラスそれぞれのリーダーが中心となって連携していく。
新たな環境の中で、安全対策・避難訓練・保健業務等の実践を進める。	それぞれの担当や職務を明確にし、主幹保育教諭と連携しながら専門性を高めていく。また、円滑に進めるための工夫など検討していく。